



高知鷹城ライオンズクラブ

Kochi Yoojyo Lions Club ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区 7R-1Z



7月19日(日) 浦戸湾7河川一斉清掃

ライオンズクラブ国際協会 エホバ・ハルト・J・ヴィルルス会長スローガン

「We Serve われわれは奉仕する」「個人的成長と会員増強」

336-A 地区 武久一郎 ガバナーズスローガン

「ライオンの未来に、情熱と夢をもって ウィサーブ」 キーワード「初心」

クラブ会長 海老塚和秀スローガン

「鷹城 DNA! さあ、新たな一歩へ ウィサーブ」



We Serve

2009年6・7・8月合併号



会長就任にあたって

海老塚 和秀

結成50周年という当クラブにとって歴史的な年度の会長という大役をお受けすることになりました。

任期中の課題は50周年事業と式典の成功に全力を傾注すること、そして、次の半世紀に向け当クラブのこれからの歩むべき方向をさぐっていくことにあると思います。

しかしながら、これらは私にとってあまりにも荷が重く果たして耐えうるか甚だ不安ですが、松村前会長をはじめ会員の皆さまのご協力を仰ぎながら精一杯努める覚悟です。

私は今期会長スローガンを「鷹城DNA! さあ、新たな一歩へ ウィサーブ」としました。ご存じのようにDNAとは遺伝子のこと。それは代を重ねながらも過去から今日に、そして、未来へと、脈々と、そして、確実に受け継がれていく生命情報です。

社風や校風があるように、ライオンズクラブにもクラブならではの性格や持ち味があります。それは歳月を経るなかで自然と醸し出されたクラブの個性ともいえます。

わが鷹城ライオンズクラブの個性とはなんでしょうか? それは県下で二番目のクラブであるという「次男坊」がもつ「やんちゃさ」。「お客の鷹城」と言われるように「もてなし好き」の面。「いざというときはヤル!」という団結心と行動力であり、40周年や45周年のときに見せた「新しいことに果敢に挑戦する先取性」ではないでしょうか。

チャーターメンバーに始まり数多の先輩諸氏により醸し出され今日まで脈々と受け伝えられてきたそうしたわがクラブならではの個性と底力を「鷹城DNA!」と呼びたいと思うのです。

「鷹城DNA!」。わたしはこの言葉に、多くの先輩諸氏により営々と今日まで培われ受け継がれてきたクラ

ブの長き歴史とよき伝統に敬意を込めるとともに、そうしたクラブの長い歴史の中から醸し出された「鷹城スピリット」を胸に、次の半世紀に向かって果敢に歩いていこうとする志を込めました。

奈良の法隆寺や薬師寺の堂塔修復や再建を手がけた宮大工・故西岡常一棟梁の言葉に「塔づくりは木組み・人組み・心組み」というものがあります。塔(建物)を造るにはまずは「木組み」から。そのためには人と人とをうまく合わせる「人組み」が大切。そして、その「人組み」が活きるためには互いの心が通いあい組み合っていないといけないという教えです。

高知城の異名をクラブ名に掲げるわがクラブも、例会をはじめとするさまざまなクラブ活動やこれからの50周年記念事業の取り組みを通じてメンバー全員の心がひとつに組み合わさったとき、そこにはじめて「鷹城」という真の城の姿が現れるのだと思います。

ぜひいっしょに真の「鷹城」を造ろうではありませんか! 真の「鷹城」になろうではありませんか!

どうかこの一年、皆さまのご協力をお願い申し上げます。



新旧三役が整列



幹事就任にあたって

細川 拓史

海老塚会長のスローガン「鷹城DNA! さあ、新たな一歩へ ウィサーブ」に感動し、幹事就任を引き受けました。

若輩が故にこれまで先輩方に甘えてばかりおりましたが、幹事を引き受けた以上、その光栄と責任を果たすべくこの1年間、「ウィ・サーブ」の原点に立ち返り、悔いのない奉仕ができるよう、心します。

幹事職を全うするにあたっての失敗や逆境も含め

た全ての経験ができること、それ自体が極めて幸運なことです。

50周年の節目にあたるかは関係ありません。全力で幹事職を熟すことで自らが成長できると確信しております。

会員、LLの皆様方に心底楽しんでもらえる鷹城ライオンズクラブにしますので、何卒、温かい眼でご指導賜ります様、お願い申し上げます。



一年を振り返って

前会長 松村 幸生

7月の第一例会、海老塚会長以下三役の今年一年にかけ熱い情熱、意気込みが伝わってきて、又、私自身が気分的にホッとしたのか、楽しく拝見させてもらいました。又、17名ものライオンレディに出席して頂いたことは、会長、幹事以下の役員の方が積極的に動けば、会員の方は応えてくれるということが解り、鷹城のすばらしさを実感したことでした。

この一年、色々なことがありました。新旧役員交替会、ライオンテーマーの欠員、YE生受け入れ、竹林寺、花火大会、はぜ釣り大会、ペタンク大会などなど。それに加えて50周年の記念事業の新聞応募、その

審査。

一応、事故もなく、終わったことは会員の皆様のご協力の賜物と深く、感謝しております。

年度はじめの会長方針に書きましたやりたいこと、やらなければならないことの半分も出来なかったように思います。特に残念なことは、会員の退会が続いたことでしょう。50周年、それ以降に向けての一番の課題でしょう。

最後になりましたが、今年一年、50周年をたのしみ、これからもがんばっていきたいと思っております。一年間、本当に有難うございました。

有限会社 **松村不動産鑑定所**

代表取締役
不動産鑑定士 **松村 幸生**

〒780-0861
高知市升形9番10号
TEL 088-872-3010
FAX 088-872-3040

四国第三十一番霊場・知恵の文殊尊

五台山 **竹林寺**

〒781-8125 高知市五台山357
TEL 088-882-3085 FAX 088-884-9893

“信頼と実績”

有限会社 **伸綱商会**

代表取締役 **田中 智洋**

〒780-0823 高知県高知市菜園場町6番1号
電話 (088) 882-2100 (代)
FAX (088) 882-2177

建設業許可 No. (般-11) 第8128号 (機械器具設置工事業)



幹事を終えて

前幹事 田中 智洋

振り返ると長い1年でした。昨秋の金融市場大混乱に端を発した世界中の経済不況、そして日本にも大きな影響、高知県は以前から低迷している状態から更にと、とんでもない1年間となり、社会奉仕を旗印に「友愛と相互理解の精神」で頑張っているライオンズクラブ員にも少なからず影響を及ぼしている事は事実です。そんな中、モチベーションを高め、より充実したクラブ運営の一助となるためには、「今よりも更にバカになり、チンドン屋になる。」これしか1年間を乗り切る方法はないと確信して1年間頑張ってみました。すべての会合(例会、理事会、会長幹事会、キャビネット運営の会合、各事業他多数。)は松村会長と共に100パーセント出席しました。あんまり会合が多いので、自

分とクラブに「何が残るのか—何も残るわけない。」とやけ気味精神で、数多くの会合に時間を割きました。そして、至らぬ幹事の1年が終わるやいなや、50周年記念事業のイベント準備(昨年からです...),更に第三副会長指名等々、ぶつつける先のないまま、自問自答しているうちに1年が経ってしまいました。

入会以来、ゆっくりと見つめ直す期間も欲しい、と今真剣に考えています。時代背景、ムードが悪い中、ご協力をいただきました方々に対しまして、これが「友愛と相互理解の精神」かとしみじみ感じた事、そして「成らぬは人の成さぬ成りけり」と改めて教えられた事、こんな1年だったと思います。

この1年間本当にありがとうございました。

新旧役員交替会

7月2日(木) 18:30 城西館



まごころでゆたかなくらしのおてつだい

でんきらんど
マツピコ

代表取締役 溝 渕 宏

〒780-8040 高知市神田 1108-15
TEL(088)833-8383 FAX(088)833-8387



株式会社 **高知ボイラ工業**

代表取締役 濱 田 利 男

〒780-0935 高知県高知市旭町3丁目15番地
TEL(088)825-2345(代)

私達は「技術とサービス」を使命とする

矢野塗装

高知市幸町 11-5
TEL・FAX(088)821-2221

50周年記念事業

「高知が明るく元気になりますように」選考会

5月23日(土) 15:00より

第1次選考会



6月27日(土) 15:00より

第二次選考会

外部審査員も加わり最終選考へ



8月1日(土) 15:00より

8件の応募者との打ち合わせ会



事業の実現を目指して熱い意見交換



各種鋼板工事

株式会社 **建板センター**

代表取締役 **成岡 巖**

〒780-8027 高知県高知市高見町 237-13
TEL (088) 831-6162 FAX (088) 831-6585

住宅、工場、ビル等の電気設備設計施工管理

伊東電気株式会社

〒780-0952 高知県高知市塚ノ原 3
TEL (088) 843-2234 (代)

高知県宅地建物取引業協会会員 (仲介)
高知県知事免許 第2505号
四国地区不動産公正取引協議会加盟店

(有)中岡不動産

高知市升形 1-17 藤森ビル 1F (検察庁前)
822-3558 FAX 822-3554

小松さん貴方こそ ライオンと呼ばれる人でした。

L 西森 正忠

小松さんのご逝去を悼み、心からご冥福をお祈り致します。
貴方は、58歳の若さで、最愛のご家族と我々仲間を残して
旅立ちましたが、貴方の人生は、まさしく事業を成功に導き、
職業にふさわしい強固な信念と勇気に満ち溢れた58年で
した。

精力的な仕事ぶりと、ライオンズをこよなく愛した生涯は、多く
の人達から多大の尊敬と賞賛を得ました。

貴方のご葬儀の時、ご遺体のそばには、40周年記念事業
として取組んだ8つの子どもの夢事業は、キャビネットでも出
来ないすばらしい事業であったと、田岡元ガバナーからお褒
めを頂き贈られた、『世界大会での交換ピン』が燦然と輝き、
貴方の功績と勇気と信念を湛えて居られました。

私達は今、海老塚会長のもとで、50周年記念事業に取組
んで居るところであります。小松さんのライオンズイズムは、
これからも鷹城ライオンズクラブのメンバーにいつまでも語り
継がれていくことでしょう。

生前の貴方に思いを馳せる時、貴方の強さと、やさしさに、
今なお深い感動を覚えます。

小松ちゃん安らかにお休みください。 ありがとう。

合掌



故L小松英雄 ライオン歴

- 1986. 4. 10 クラブ入会
- 1990. 7 幹事
- 1996. 7 第三副会長
- 1997. 7 第二副会長
- 1998. 7 第一副会長
- 1999. 7 会長
- 2002. 7 会員理事
- 2002. 7 地区 監査委員
- 2003. 7 地区 8R-1ゾーン
ゾーンチェアパーソン

編集後記

7月から海老塚会長による「鷹城DNA!さあ、新たな一歩へウィサーブ」がスタートし、いよいよ50周年記念事業・式典へのカウントダウンが聞こえはじめた。

これからが「鷹城」の力の見せどころであり、会員の心が一つになり知恵やノウハウを出しあい50周年記念事業・式典の実現成功に向かうこととなるでしょう。

そんな矢先、ライオンズをこよなく愛していた小松英雄さんが、7月13日、58歳という若さで旅立たれた。

生前中小松さんは、40周年記念事業(子どもの夢事業)が実現できた大きな力は、子どもたちの笑顔であったとコメントしているが、葬儀式場での小松さんの遺影は、娘さんが謝辞のなかでも話されていたように、まさに向日葵のような笑顔で私たちを見つめていた。私は、この笑顔が、これからの「鷹城」をいつも見守っていてくれるような気がしてならない。

(佐々木)

高知鷹城ライオンズクラブ

平成 21 年 8 月 9 日発行



事務局

高知市鷹匠町1-3-35 三翠園内
TEL 088-875-7122
FAX 088-873-9344
E-MAIL yojo@shirt.ocn.ne.jp
URL <http://yojo.kochi-lionsclub.org/>

発行者

会長 海老塚和秀
幹事 細川拓史
会報委員長 佐々木敏雄
会報委員 南 宏道、川村公雄、大崎万菜
編集責任者 佐々木敏雄